

危険を危険と感じ、危険を排除する

安全行動力を育てる

モノづくりの基本は、造り手の安全確保をしたうえで、お客様に「良いモノを・安く・タイムリー」に提供することです。安全は全ての作業の入り口で、この「安全の門」を通過して、初めて作業ができます。これが「安全第一・安全は全てに優先する」と言われる所以です。また、災害は不安全箇所と不安全行為の接点で起きます。この不安全箇所と不安全行為を未然に防ぐには、危険を危険と感じ、危険を排除する感性と行動が重要です。本研修では、「安全感性の高い、安全行動のできる人づくり」を分かりやすく解説します。

プログラム

対象 ものづくり現場の管理者、
リーダー(中核人材)の皆様
経験年数10年程度以上

定員 20名

時間 9:30～16:30 6時間
(9:00から受付)

日程 平成27年 9月17日(木)

会場 岐阜工業高等専門学校
図書館 多目的ホール

研修後のフォローアップ

- ・研修会終了後に無料相談を承ります。
- ・また、ご希望により「逆スクーリング」を実施いたします。講師が受講者の現場にうかがい、直接指導を行います。(有料)

講師紹介

大岩 光司

1. 安全とは

- 1 安全は全てに優先する
- 2 安全と安心

2. 災害発生要因

- 1 労働災害の種類
- 2 災害は人と物との接点で起きる
- 3 不安全状態と不安全行動
- 4 ルール違反が災害を誘発する
- 5 変化点に災害の危険は潜む

3. 安全感性を高める

- 1 安全感性とは
- 2 危険予知能力の向上
- 3 不安全箇所の摘出 [演習]
- 4 KYTの進め方
- 5 ヒヤリ提案活動

4. モノづくりの基本は5S

- 1 5Sで分かる職場体質
- 2 整理・整頓・清掃・清潔・躰
- 3 ルールのない職場に躰はない

5. 全員参加の安全衛生活動

- 1 本質的安全衛生活動
- 2 各種災害の要因とその対策
- 3 労働衛生管理活動
- 4 安全評価表
- 5 安全感性と行動力を育てる

大手自動車会社の工場部門にて35年余りにわたり、製造技術と現場・工場マネジメント業務に従事。その間、トヨタ生産方式をベースに生産・品質・原価・安全・人材育成などモノづくり・人づくりに豊富な実践経験を持つ。2009年8月よりモノづくり支援アドバイザーとして独立。現場改善・人材育成・マネジメント指導など現場モノづくりを重点に支援中。